

助け合って生きていく

(2)年(5)組(40)番
氏名(田中梨乃)

私の家は、中か上まで水がきました。下は完全に枯ってしまったのです。そんなことも知らず、親せきの家に行っていた私達は、自分の家を見でびっくりしました。家の近くのこうろは、どろどろ自分の家もどろどろで大変でした。どこから手を付けていいのかもわからないうらいでした。その話聞きつけて初めおばあちゃん達が手伝ってくれました。そして、父の会社からヤシ入れがきたりして、本当にうれしかつたです。3日目ぐらいからボランティアの人が一緒にかたがけていたいただきました。こんなもたくさんの人に助けってもらって感謝の言葉並木でいっぱいでした。なかなたものはたくさんあります。でもいろんな人が私達を助けくれたおかげで心のきずも治っていくようでした。

そして助け合っていくことはとても大事なんだなということを感じました。

今、自分の家がもとにもどって、ふううの生活ができてきていることがどんなに幸せなことか、この体験をして、すぐよくわかりました。